

## 講義シラバス

科目名	ヘアセット	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	ヘアメイク科	コース				学年	2年生		
講師名	岸田 知紘	講師 プロフィール	札幌ビューティーメイク美容専門学校卒。 「hairmakestudio JEWEL」のサロンスタッフとして勤務しつつ スタジオgpヘアメイクスールにて、ヘアセットの講師を始める。 現在はサロンスタッフのかたわら、フリー講師、フリーヘアメイクとして活動しています。						
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
ヘアセットの基礎からの応用。 ベーシックスタイルの応用。									
<b>【学習内容】</b>									
基礎を知る。応用へのつながり。技術は反復により一層の理解を深める。【出来る】【わかる】が自信に繋がりに向上心へと繋がる									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
セットウィッグ・クランプ・ホットカーラー・ブラシ類・ダッカール・ピン類・ゴム・ゴムを切るハサミ・ハードスプレー・ドライヤー・水スプレー・アイロン類・テールコーム									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/17)	【到達目標】ベーシックの応用の幅を付け方がわかる。(小テスト3) カールアップの応用 1				⑨ (6/19)	【到達目標】バランスの見方、毛の扱いがわかるようになる(小テスト3) ひねり・ほぐしのテクニックを使ったスタイル 2			
② (4/24)	【到達目標】ベーシックの応用の幅の付け方がわかる。(小テスト3) カールアップの応用 2				⑩ (6/26)	【到達目標】知識を形にして対応する力を身に付ける(小テスト3) 【オンライン配信】 様々なオーダーの為の似合わせ(ファッション編)			
③ (5/8)	【到達目標】目的な合わせたブローが分かるようになる(小テスト3) ブロースタイル 1				⑪ (7/3)	【到達目標】知識を形にして対応する力を身に付ける(小テスト3) 7/15(土)ヘアメイクサロンのための対策			
④ (5/15)	【到達目標】目的にあったブローが分かるようになる。【小テスト3】 ブロースタイル 2				⑫ (7/15)	【到達目標】より実践的なサロンワークを学ぶ(小テスト4) 松丸先生 実習【ヘアメイクサロン】			
⑤ (5/22)	【到達目標】イメージを形にする力を身に付ける(小テスト3) 【オンライン授業】 ・構成などを自分で組み立てて、スタイルを作る 1				⑬ (8/21)	【到達目標】作成し、細やかな修正を加え、より高い完成度を目指す(小テスト3) カールたっぷりのアップヘア 実践			
⑥ (5/29)	【到達目標】タイトヘアのパーツがわかるようになる(小テスト3) タイトヘアを作る				⑭ (8/28)	【到達目標】試験に向けてクオリティ、時間を意識することができる(小テスト3) 定期試験練習			
⑦ (6/5)	【到達目標】考えて作る力を身につける(小テスト3) 金澤先生 ブッキング・構成など、自分で組み立てて作る 2 (相モデル)				⑮ (9/4)	【定期試験】60 定期試験			
⑧ (6/12)	【到達目標】バランスの見方、毛の扱いがわかるようになる(小テスト3) ひねり・ほぐしのテクニックを使った方ヘアスタイル 1				<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									
必須道具・名札などの忘れ物は、小テストよりマイナスとする。									

## 講義シラバス

科目名	プロフェッショナルメイク I	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	60 時間
学科	ヘアメイク科	コース	ヘアメイク専攻			学年	2年生		
講師名	<b>松丸 亜弥美</b>	講師 プロフィール	ヘアメイクサロン経営。CM撮影・広告・ブライダル・撮影なども行っている。						

**【授業を通じての到達目標】**

ヘアメイクアーティストとして時代の変化や流行に敏感になることなることでメイクの知識・技術・提案力を身につけ自分自身のセンスを磨く

**【学習内容】**

ヘアメイクアーティストとしての様々な応用技術を学ぶ

**【使用教科書・教材・参考図書】**

メイク道具一式・筆記道具・ノート

**【授業時間外における学習・宿題・課題など】**

日時	授業計画	日時	授業計画
① (4/19)	【到達目標】小テスト2点 テーマ クレンジング・透明感を意識したメイクを相モデルで行う	⑨ (6/21)	【到達目標】小テスト4点 チェンジを意識したブライダルメイクを相モデルで行う
② (4/26)	【到達目標】小テスト2点 テーマ クレンジング・マットメイクを相モデルで行う	⑩ (6/28)	小テスト3点 チェンジを意識したブライダルメイクを相モデルで行う
③ (5/10)	【到達目標】小テスト2点 TPOに合ったメイクを行う	⑪ (7/5)	【到達目標】小テスト3点 ヘアメイクサロンに向けての準備
④ (5/17)	【到達目標】小テスト2点 脳科学・心理学講師『梅澤未来』先生による授業	⑫ (7/15)	【到達目標】小テスト3点 ※7/12は休みになり7/15に授業 岸田先生とコラボヘアメイクサロン
⑤ (5/24)	【到達目標】小テスト2点 オンライン授業	⑬ (8/23)	【到達目標】小テスト3点 お客様の気持ちを汲み取ってメイクが出来るようになる
⑥ (5/31)	【到達目標】小テスト3点 ドラッグクイーンメイク	⑭ (8/30)	【到達目標】小テスト4点 お客様の気持ちを汲み取ってメイクが出来るようになる
⑦ (6/7)	【到達目標】小テスト4点 ミセスメイクで大切なことを学ぶ	⑮ (9/6)	【定期試験】60点 テーマに沿ったメイクを時間内に仕上げる
⑧ (6/14)	【到達目標】小テスト3点 ミセスメイクで大切なことを学ぶ	<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

**【履修に当たっての心構え・留意点】**

自己管理が出来るよう指導する。忘れ物の管理において準備不十分の者は小テストよりマイナスとする

## 講義シラバス

科目名	ヘアメイク総合技術研究	必修 選択の別		開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	60 時間
学科	ヘアメイク科	コース	ヘアメイク専攻		学年	2年生			
講師名	メイクアップアトリエ	講師 プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビ等の撮影現場やファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダルなどのモデルやタレント、アナウンサーや一般の人々へのヘアメイクをはじめ、美容専門学校の講師、更に世界の四大コレクションであるNYコレクションにもJAPANチームとして参加するなど、海外まで活躍の幅を広げているアーティストが14名所属するヘア名事務所です。						
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
メイクアップアーティストに必要な知識と実践力を身につける。想像力、表現力を広げ、現場でイメージ通りのヘアメイクができるようになる。									
<b>【学習内容】</b>									
イメージ通りのヘアメイクができるようになる。									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/20)	【到達目標】 ヘアメイクの仕事、撮影内容について説明、感性についてのお話				⑨ (6/22)	【到達目標】 セレブヘアメイク			
② (4/27)	【到達目標】 成人式、卒業式のヘアメイク(金箔、水引き)				⑩ (6/29)	【到達目標】 ロマンティック・キュート・ゴージャス、クール、などイメージを選んでヘアメイク			
③ (5/11)	【到達目標】 ブライダルゲストヘアメイク(飾りをつける)				⑪ (7/6)	【到達目標】 フラワー、スイーツ、フルーツから選んでイメージのヘアメイク			
④ (5/18)	【到達目標】 ダンサーメイク(コーンロー)				⑫ (7/13)	【到達目標】 アニマルペインティングメイク			
⑤ (5/25)	【到達目標】 オンライン授業 ライフのヘアメイク				⑬ (8/24)	【到達目標】 衣装に合わせたヘアメイク			
⑥ (6/1)	【到達目標】 衣装に合わせたヘアメイクチェンジ				⑭ (8/31)	【到達目標】 テスト用のコンセプトシート作成			
⑦ (6/8)	【到達目標】 年代のヘアメイク				⑮ (9/7)	【定期試験】60 テスト			
⑧ (6/15)	【到達目標】 宝塚ヘアメイク				<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									

## 講義シラバス

科目名	ピックアップヘアメイクⅡ	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	28 時間
学科	ヘアメイク科	コース	ヘアメイク専攻			学年	2年生		
講師名	鶴岡 瑛子	講師 プロフィール	東京でフリーランスの特殊造型・特殊メイクスタッフとしてMVやTVCM、映画製作などに携わる。現在は札幌に活動の拠点を移し、札幌ベルエポック美容専門学校にて非常勤で特殊メイク実習を行っている。						
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
パテなどの特殊メイク材料に触れ、立体的なメイクの知識や基礎的な技術を身につける。									
<b>【学習内容】</b>									
ペイントによる特殊メイクに加え、特殊メイク材料を用いたビルドアップメイクの基本を学ぶ。									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
メイク道具一式、筆記用具、特殊メイク用品など。									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/19)	【到達目標】 オリエンテーション 本実習の内容を理解する。				⑨ ( / )	【到達目標】			
② (4/26)	【到達目標】 ワックスパテを使った傷メイク 特殊メイク材料の種類と用途を理解する。				⑩ ( / )	【到達目標】			
③ (5/10)	【到達目標】 ペイントによる口裂けメイク(オンライン) 地肌と傷口の自然な境目の表現ができるようになる。				⑪ ( / )	【到達目標】			
④ (5/17)	【到達目標】 シリコンパテを使った傷メイク1 特殊メイク材料の種類と用途を理解する。				⑫ ( / )	【到達目標】			
⑤ (5/24)	【到達目標】 特殊造型 指の型取りを行い、石膏に置き換える(実習の進捗状況により、変更の可能性があります。)				⑬ ( / )	【到達目標】			
⑥ (5/31)	【到達目標】 シリコンパテを使った傷メイク2 シリコンパテとワイヤーなどのパーツを組み合わせ、よりリアルな傷の表現ができるようになる。				⑭ ( / )	【到達目標】			
⑦ (6/7)	【到達目標】 テーマを決めてセルフメイク 与えられたテーマに沿ってセルフメイクを行い、撮影して提出する。 自分でコンセプトを決め、デザインし、メイクを行うまでの流れを実践する。				⑮ ( / )	【定期試験】60			
⑧ ( / )	【到達目標】				<b>【成績評価の方法と基準】</b>				
					●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格)				
					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									
普段行うビューティメイクとは違う視点をもって興味を広げ、楽しさを忘れず授業に取り組む。									

## 講義シラバス

科目名	ピックアップヘアメイク	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	32 時間
学科	ヘアメイク科	コース				学年	2年生		
講師名	アトリエ/箱石・三谷	講師 プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビ等の撮影現場やファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダル等のモデルやタレント、アナウンサーや一般の人に人々へのヘアメイクをはじめ、美容専門学校講師、更に世界4大コレクションである、NYコレクションにもJAPANチームとして参加する等、海外まで活躍の場を広げているアーティストが14名所属するヘアメイク事務所です。						

### 【授業を通じての到達目標】

様々なテーマに基づき、イメージ通りのヘアメイクをする事が出来るようになる

### 【学習内容】

テーマに基づきコンセプトシートをせ作成し、イメージ通りのヘアメイクができるようになる

### 【使用教科書・教材・参考図書】

ヘアメイク道具一式

### 【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】		【到達目標】
① (/)		⑨ (6/21)	テーマに基づきコンセプトシートを作成し、イメージ通りのヘアメイクが出来るようになる
② (/)	【到達目標】	⑩ (6/28)	テーマに基づきコンセプトシートを作成し、イメージ通りのヘアメイクが出来るようになる
③ (/)	【到達目標】	⑪ (7/5)	テーマに基づきコンセプトシートを作成し、イメージ通りのヘアメイクが出来るようになる
④ (/)	【到達目標】	⑫ (7/12)	テーマに基づきコンセプトシートを作成し、イメージ通りのヘアメイクが出来るようになる
⑤ (/)	【到達目標】 オンライン	⑬ (8/23)	テーマに基づきコンセプトシートを作成し、イメージ通りのヘアメイクが出来るようになる
⑥ (/)	【到達目標】	⑭ (8/30)	テーマに基づきコンセプトシートを作成し、イメージ通りのヘアメイクが出来るようになる
⑦ (/)	【到達目標】	⑮ (9/6)	【定期試験】60 自由なテーマでコンセプトを作成し、イメージ通りにヘアメイクを行う
⑧ (6/14)	【到達目標】 テーマに基づきコンセプトシートを作成し、イメージ通りのヘアメイクが出来るようになる	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
【履修に当たっての心構え・留意点】			
授業出席・遅刻の厳重管理と指導/忘れ物、授業態度の指導			

## 講義シラバス

科目名	アシスタントプログラム	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	30 時間
学科	ヘアメイク科	コース				学年	2年生		
講師名	藤 なつき	講師 プロフィール	札幌ベルエポック専門学校を卒業し、美容、ブライダル会社にてコーディネーターヘアメイクとして勤務。現在、フリーランスのヘアメイク。						
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
・アシスタントとしての心構えや、実習前の準備ができるようになる。									
<b>【学習内容】</b>									
・アシスタントとして必要な知識や技術を身につけ、ヘアセットのバリエーションやスピードをあげる。									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
ヘアメイク道具一式、筆記用具					1、事前準備 2、相モデルに合うヘアメイクを考えてくる 3、ヘアメイク作品の整理				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/17)	<b>【到達目標】</b> ウィック、ヘアセット道具 ～オリエンテーション～ 授業の目的の確認、自己紹介。 ウ イックでヘアセット				⑨ (6/19)	<b>【到達目標】</b> ウィック、相モデル、ヘアセット一式 ・アイドルチームを意識したヘアセットができるようになる（一束の強化、ツイントール）			
② (4/24)	<b>【到達目標】</b> ウィック、相モデル、ヘアセット道具 ・撮影の現場を想定したダウンスタイルの巻き方ができるようになる。				⑩ (6/26)	<b>【到達目標】</b> 相モデル、ヘアセット一式（スプレー） ・アイドル、アナウンサーの動かない前髪、後れ毛の固定ができるようになる。			
③ (5/8)	<b>【到達目標】</b> 相モデル ・つや肌を作れるようになる。				⑪ (7/3)	<b>【到達目標】</b> セルフヘアメイク、つけまつげ用意 ・ギャル、やまんばメイク（つけまつげをつけられるようになる。）			
④ (5/15)	<b>【到達目標】</b> ウィック、相モデル、ヘアセット道具 ・お花をたくさん使ったヘアメイクができるようになる。（相モデルor3人組） ・写真を撮り、インスタにアップする。				⑫ (7/10)	<b>【到達目標】</b> ウィック、ヘアセット一式（ドライヤー、ブラシ、ホットカー ・国家試験ウィックを使い、ブロー、短い髪のヘアセットができるようになる。			
⑤ (5/22)	<b>【到達目標】</b> ヘアセット道具 <オンライン授業>・ブライダルの現場を想定したダウンスタイルの巻き方ができるようになる				⑬ (8/21)	<b>【到達目標】</b> メイク道具 ・ラメをメインにしたメイクができるようになる。			
⑥ (5/29)	<b>【到達目標】</b> メイク道具、軽いヘア道具 相モデル ・お花をたくさん使ったヘアメイクができるようになる。（相モデルor3人組） ・写真を撮る				⑭ (8/28)	<b>【到達目標】</b> ヘア道具一式、相モデル ・モデルに動き・癖の指示し、施術者はそれに対応しながらヘアセットできるよ			
⑦ (6/5)	<b>【到達目標】</b> ヘア道具、ネイル（ポリッシュ、除光液用意）、相モデル ・3人1組で1人がヘアしている中でアシスタントとしてネイルができるようになる。				⑮ (9/4)	<b>【定期試験】</b> ・課題に出されたヘアスタイルを完璧に真似して作れるようになる。 （誰が1番似せて作れるか大会開催！）			
⑧ (6/12)	<b>【到達目標】</b> ヘアメイク道具、相モデル ・3人1組でヘア・メイク・アシスタントそれぞれの動きができるようになる				<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価（90～100点）/B評価（80～89点）/C評価（70～79点）/D評価（60～69点） E評価（出席不良・評価資格喪失）/F評価（0～59点・不合格）				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
*学校の企画や、イベントにより授業内容変わりますのでしっかりと内容確認してください。									

## 講義シラバス

科目名	タレントヘアメイク	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	ヘアメイク科	コース				学年	2年生		
講師名	箱石・アシスタント	講師 プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビ等の撮影現場やファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダル等のモデルやタレント、アナウンサーや一般の人に人々へのヘアメイクをはじめ、美容専門学校講師、更に世界4大コレクションである、NYコレクションにもJAPANチームとして参加する等、海外まで活躍の場を広げているアーティストが14名所属するヘアメイク事務所です。						

### 【授業を通じての到達目標】

様々な現場に適応した技術を身につけられるようになる

### 【学習内容】

テレビ局・ロケ・舞台・ドラマ・広告など、様々な現場のノウハウを学び、現場にあった技術力を身につける。

### 【使用教科書・教材・参考図書】

ヘアメイク道具一式

### 【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① (4/21)	【到達目標】 小テスト2 シラバス説明、授業の必要性、テレビ局で必要とされるヘアメイクのジャンルの説明、TPO。 報道・ニュース系のヘアメイクを相モデルで出来るようになる。	⑨ (6/23)	【到達目標】 小テスト3 外ロケでも崩れないヘアメイクが出来るようになる。
② (4/28)	【到達目標】 小テスト2 衣装、ヘアメイクが被らないように、ヘアメイクが出来るようになる。	⑩ (6/30)	【到達目標】 小テスト3 K-POPヘアメイクが出来るようになる。 ※ステージ用
③ (5/12)	【到達目標】 小テスト3 スポーツ系ヘアメイクが出来るようになる。	⑪ (7/7)	【到達目標】 小テスト3 ギャル系ヘアメイクが出来るようになる。
④ (5/19)	【到達目標】 小テスト3 映像・画像に合わせたヘアメイクが出来るようになる。	⑫ (7/14)	【到達目標】 小テスト3 衣装、ヘアメイクが被らないように、ヘアメイクが出来るようになる。
⑤ (5/26)	【到達目標】 小テスト3 オンライン アイドル系ヘアメイクが出来るようになる。	⑬ (8/25)	【到達目標】 小テスト3 衣装指定・着物に合わせてヘアメイクが出来るようになる。
⑥ (6/2)	【到達目標】 小テスト3 グラビア系ヘアメイクが出来るようになる。 ※色つぼい	⑭ (9/1)	【到達目標】 小テスト3 特殊な衣装に合わせてヘアメイクが出来るようになる。
⑦ (6/9)	【到達目標】 小テスト3 ダンスを踊っても崩れないヘアメイクが出来るようになる。	⑮ (9/8)	【定期試験】60 映像・画像に合わせたヘアメイクが出来るようになる。
⑧ (6/16)	【到達目標】 小テスト3 女優ヘアメイクが出来るようになる。 ※ドレス	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

### 【履修に当たっての心構え・留意点】

授業出席・遅刻の厳重管理と指導/忘れ物、授業態度の指導

## 講義シラバス

科目名	アシスタントプログラム	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	30 時間
学科	ヘアメイク科	コース				学年	2年生		
講師名	藤 なつき	講師 プロフィール	札幌ベルエポック専門学校を卒業し、美容、ブライダル会社にてコーディネーターヘアメイクとして勤務。現在、フリーランスのヘアメイク。						
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
・アシスタントとしての心構えや、実習前の準備ができるようになる。									
<b>【学習内容】</b>									
・アシスタントとして必要な知識や技術を身につけ、ヘアセットのバリエーションやスピードをあげる。									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
ヘアメイク道具一式、筆記用具					1、事前準備 2、相モデルに合うヘアメイクを考えてくる 3、ヘアメイク作品の整理				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/17)	【到達目標】 ウィック、ヘアセット道具 ～オリエンテーション～ 授業の目的の確認、自己紹介。 ウィックでヘアセット				⑨ (6/19)	【到達目標】 ウィック、相モデル、ヘアセット一式 ・アイドルチームを意識したヘアセットができるようになる（一束の強化、ツイントール）			
② (4/24)	【到達目標】 ウィック、相モデル、ヘアセット道具 ・撮影の現場を想定したダウンスタイルの巻き方ができるようになる。				⑩ (6/26)	【到達目標】 相モデル、ヘアセット一式（スプレー） ・アイドル、アナウンサーの動かない前髪、後れ毛の固定ができるようになる。			
③ (5/8)	【到達目標】 相モデル ・つや肌を作れるようになる。				⑪ (7/3)	【到達目標】 セルフヘアメイク、つけまつげ用意 ・ギャル、やまんばメイク（つけまつげをつけられるようになる。）			
④ (5/15)	【到達目標】 ウィック、相モデル、ヘアセット道具 ・お花をたくさん使ったヘアメイクをできるようになる。（相モデルor3人組） ・写真を撮り、インスタにアップする。				⑫ (7/10)	【到達目標】 ウィック、ヘアセット一式（ドライヤー、ブラシ、ホットカー） ・国家試験ウィックを使い、ブロー、短い髪のヘアセットができるようになる。			
⑤ (5/22)	【到達目標】 ヘアセット道具 <オンライン授業>・ブライダルの現場を想定したダウンスタイルの巻き方ができるようになる				⑬ (8/21)	【到達目標】 メイク道具 ・ラメをメインにしたメイクができるようになる。			
⑥ (5/29)	【到達目標】 メイク道具、軽いヘア道具 相モデル ・お花をたくさん使ったヘアメイクをできるようになる。（相モデルor3人組） ・写真を撮る				⑭ (8/28)	【到達目標】 ヘア道具一式、相モデル ・モデルに動き・癖の指示し、施術者はそれに対応しながらヘアセットできるよ			
⑦ (6/5)	【到達目標】 ヘア道具、ネイル（ポリッシュ、除光液用意）、相モデル ・3人1組で1人がヘアしている中でアシスタントとしてネイルができるようになる。				⑮ (9/4)	【定期試験】 ・課題に出されたヘアスタイルを完璧に真似して作れるようになる。 （誰が1番似せて作れるか大会開催！）			
⑧ (6/12)	【到達目標】 ヘアメイク道具、相モデル ・3人1組でヘア・メイク・アシスタントそれぞれの動きができるようになる				<b>【成績評価の方法と基準】</b>				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>					●小テスト40点/定期試験60点				
					●評価 A評価（90～100点）/B評価（80～89点）/C評価（70～79点）/D評価（60～69点） E評価（出席不良・評価資格喪失）/F評価（0～59点・不合格）				
*学校の企画や、イベントにより授業内容変わりますのでしっかりと内容確認してください。					●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				



## 講義シラバス

科目名	タレントヘアメイク	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	ヘアメイク科	コース				学年	2年生		
講師名	箱石・アシスタント	講師 プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビ等の撮影現場やファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダル等のモデルやタレント、アナウンサーや一般の人に人々へのヘアメイクをはじめ、美容専門学校講師、更に世界4大コレクションである、NYコレクションにもJAPANチームとして参加する等、海外まで活躍の場を広げているアーティストが14名所属するヘアメイク事務所です。						

### 【授業を通じての到達目標】

様々な現場に適応した技術を身につけられるようになる

### 【学習内容】

テレビ局・ロケ・舞台・ドラマ・広告など、様々な現場のノウハウを学び、現場にあった技術力を身につける。

### 【使用教科書・教材・参考図書】

ヘアメイク道具一式

### 【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① (4/21)	【到達目標】 小テスト2 シラバス説明、授業の必要性、テレビ局で必要とされるヘアメイクのジャンルの説明、TPO。 報道・ニュース系のヘアメイクを相モデルで出来るようになる。	⑨ (6/23)	【到達目標】 小テスト3 外ロケでも崩れないヘアメイクが出来るようになる。
② (4/28)	【到達目標】 小テスト2 衣装、ヘアメイクが被らないように、ヘアメイクが出来るようになる。	⑩ (6/30)	【到達目標】 小テスト3 K-POPヘアメイクが出来るようになる。 ※ステージ用
③ (5/12)	【到達目標】 小テスト3 スポーツ系ヘアメイクが出来るようになる。	⑪ (7/7)	【到達目標】 小テスト3 ギャル系ヘアメイクが出来るようになる。
④ (5/19)	【到達目標】 小テスト3 映像・画像に合わせたヘアメイクが出来るようになる。	⑫ (7/14)	【到達目標】 小テスト3 衣装、ヘアメイクが被らないように、ヘアメイクが出来るようになる。
⑤ (5/26)	【到達目標】 小テスト3 オンライン アイドル系ヘアメイクが出来るようになる。	⑬ (8/25)	【到達目標】 小テスト3 衣装指定・着物に合わせてヘアメイクが出来るようになる。
⑥ (6/2)	【到達目標】 小テスト3 グラビア系ヘアメイクが出来るようになる。 ※色つぼい	⑭ (9/1)	【到達目標】 小テスト3 特殊な衣装に合わせてヘアメイクが出来るようになる。
⑦ (6/9)	【到達目標】 小テスト3 ダンスを踊っても崩れないヘアメイクが出来るようになる。	⑮ (9/8)	【定期試験】60 映像・画像に合わせたヘアメイクが出来るようになる。
⑧ (6/16)	【到達目標】 小テスト3 女優ヘアメイクが出来るようになる。 ※ドレス	<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b> 授業出席・遅刻の厳重管理と指導/忘れ物、授業態度の指導			

## 講義シラバス

科目名	ヘアセット	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	ヘアメイク科	コース				学年	2年生		
講師名	岸田 知紘	講師 プロフィール	札幌ビューティーメイク美容専門学校卒。 「hairmakestudio JEWEL」のサロンスタッフとして勤務しつつ スタジオgpヘアメイクスールにて、ヘアセットの講師を始める。 現在はサロンスタッフのかたわら、フリー講師、フリーヘアメイクとして活動しています。						
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
ヘアセットの基礎からの応用。 ベーシックスタイルの応用。									
<b>【学習内容】</b>									
基礎を知る。応用へのつながり。技術は反復により一層の理解を深める。【出来る】【わかる】が自信に繋がりに向上心へと繋がる									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
セットウィッグ・クランプ・ホットカーラー・ブラシ類・ダッカール・ピン類・ゴム・ゴムを切るハサミ・ハードスプレー・ドライヤー・水スプレー・アイロン類・テールコーム									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/17)	【到達目標】ベーシックの応用の幅を付け方がわかる。(小テスト3) カールアップの応用 1				⑨ (6/19)	【到達目標】バランスの見方、毛の扱いがわかるようになる(小テスト3) ひねり・ほぐしのテクニックを使ったスタイル 2			
② (4/24)	【到達目標】ベーシックの応用の幅の付け方がわかる。(小テスト3) カールアップの応用 2				⑩ (6/26)	【到達目標】知識を形にして対応する力を身に付ける(小テスト3) 【オンライン配信】 様々なオーダーの為の似合わせ(ファッション編)			
③ (5/8)	【到達目標】目的な合わせたブローが分かるようになる(小テスト3) ブロースタイル 1				⑪ (7/3)	【到達目標】知識を形にして対応する力を身に付ける(小テスト3) 7/15(土)ヘアメイクサロンのための対策			
④ (5/15)	【到達目標】目的にあったブローが分かるようになる。【小テスト3】 ブロースタイル 2				⑫ (7/15)	【到達目標】より実践的なサロンワークを学ぶ(小テスト4) 松丸先生 実習【ヘアメイクサロン】			
⑤ (5/22)	【到達目標】イメージを形にする力を身に付ける(小テスト3) 【オンライン授業】 ・構成などを自分で組み立てて、スタイルを作る 1				⑬ (8/21)	【到達目標】作成し、細やかな修正を加え、より高い完成度をを目指す(小テスト3) カールたっぷりのアップヘア 実践			
⑥ (5/29)	【到達目標】タイトヘアのパーツがわかるようになる(小テスト3) タイトヘアを作る				⑭ (8/28)	【到達目標】試験に向けてクオリティ、時間を意識することができる(小テスト3) 定期試験練習			
⑦ (6/5)	【到達目標】考えて作る力を身につける(小テスト3) 金澤先生 ブッキング・構成など、自分で組み立てて作る 2 (相モデル)				⑮ (9/4)	【定期試験】60 定期試験			
⑧ (6/12)	【到達目標】バランスの見方、毛の扱いがわかるようになる(小テスト3) ひねり・ほぐしのテクニックを使った方ヘアスタイル 1				<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									
必須道具・名札などの忘れ物は、小テストよりマイナスとする。									

## 講義シラバス

科目名	プロフェッショナルメイク I	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	60 時間
学科	ヘアメイク科	コース	ヘアメイク専攻			学年	2年生		
講師名	<b>松丸 亜弥美</b>	講師 プロフィール	ヘアメイクサロン経営。CM撮影・広告・ブライダル・撮影なども行っている。						

**【授業を通じての到達目標】**

ヘアメイクアーティストとして時代の変化や流行に敏感になることなることでメイクの知識・技術・提案力を身につけ自分自身のセンスを磨く

**【学習内容】**

ヘアメイクアーティストとしての様々な応用技術を学ぶ

**【使用教科書・教材・参考図書】**

メイク道具一式・筆記道具・ノート

**【授業時間外における学習・宿題・課題など】**

日時	授業計画	日時	授業計画
① (4/19)	【到達目標】小テスト2点 テーマ クレンジング・透明感を意識したメイクを相モデルで行う	⑨ (6/21)	【到達目標】小テスト4点 チェンジを意識したブライダルメイクを相モデルで行う
② (4/26)	【到達目標】小テスト2点 テーマ クレンジング・マットメイクを相モデルで行う	⑩ (6/28)	小テスト3点 チェンジを意識したブライダルメイクを相モデルで行う
③ (5/10)	【到達目標】小テスト2点 TPOに合ったメイクを行う	⑪ (7/5)	【到達目標】小テスト3点 ヘアメイクサロンに向けての準備
④ (5/17)	【到達目標】小テスト2点 脳科学・心理学講師『梅澤未来』先生による授業	⑫ (7/15)	【到達目標】小テスト3点 ※7/12は休みになり7/15に授業 岸田先生とコラボヘアメイクサロン
⑤ (5/24)	【到達目標】小テスト2点 オンライン授業	⑬ (8/23)	【到達目標】小テスト3点 お客様の気持ちを汲み取ってメイクが出来るようになる
⑥ (5/31)	【到達目標】小テスト3点 ドラッグクイーンメイク	⑭ (8/30)	【到達目標】小テスト4点 お客様の気持ちを汲み取ってメイクが出来るようになる
⑦ (6/7)	【到達目標】小テスト4点 ミセスメイクで大切なことを学ぶ	⑮ (9/6)	【定期試験】60点 テーマに沿ったメイクを時間内に仕上げる
⑧ (6/14)	【到達目標】小テスト3点 ミセスメイクで大切なことを学ぶ	<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

**【履修に当たっての心構え・留意点】**

自己管理が出来るよう指導する。忘れ物の管理において準備不十分の者は小テストよりマイナスとする

## 講義シラバス

科目名	ヘアメイク総合技術研究	必修 選択の別		開講 区分	3S	授業 形態	講義	総時間数	60 時間
学科	ヘアメイク科	コース	ヘアメイク専攻		学年	2年生			
講師名	メイクアップアトリエ	講師 プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビ等の撮影現場やファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダルなどのモデルやタレント、アナウンサーや一般の人々へのヘアメイクをはじめ、美容専門学校の講師、更に世界の四大コレクションであるNYコレクションにもJAPANチームとして参加するなど、海外まで活躍の幅を広げているアーティストが14名所属するヘア名事務所です。						
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
メイクアップアーティストに必要な知識と実践力を身につける。想像力、表現力を広げ、現場でイメージ通りのヘアメイクができるようになる。									
<b>【学習内容】</b>									
イメージ通りのヘアメイクができるようになる。									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/20)	【到達目標】 ヘアメイクの仕事、撮影内容について説明、感性についてのお話				⑨ (6/22)	【到達目標】 セレブヘアメイク			
② (4/27)	【到達目標】 成人式、卒業式のヘアメイク(金箔、水引き)				⑩ (6/29)	【到達目標】 ロマンティック・キュート・ゴージャス、クール、などイメージを選んでヘアメイク			
③ (5/11)	【到達目標】 ブライダルゲストヘアメイク(飾りをつける)				⑪ (7/6)	【到達目標】 フラワー、スイーツ、フルーツから選んでイメージのヘアメイク			
④ (5/18)	【到達目標】 ダンサーメイク(コーンロー)				⑫ (7/13)	【到達目標】 アニマルペインティングメイク			
⑤ (5/25)	【到達目標】 オンライン授業 ライフのヘアメイク				⑬ (8/24)	【到達目標】 衣装に合わせたヘアメイク			
⑥ (6/1)	【到達目標】 衣装に合わせたヘアメイクチェンジ				⑭ (8/31)	【到達目標】 テスト用のコンセプトシート作成			
⑦ (6/8)	【到達目標】 年代のヘアメイク				⑮ (9/7)	【定期試験】60 テスト			
⑧ (6/15)	【到達目標】 宝塚ヘアメイク				<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格)  ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									

## 講義シラバス

科目名	ピックアップヘアメイクⅡ	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	28 時間
学科	ヘアメイク科	コース	ヘアメイク専攻			学年	2年生		
講師名	鶴岡 瑛子	講師 プロフィール	東京でフリーランスの特殊造型・特殊メイクスタッフとしてMVやTVCM、映画製作などに携わる。現在は札幌に活動の拠点を移し、札幌ベルエポック美容専門学校にて非常勤で特殊メイク実習を行っている。						
<b>【授業を通じての到達目標】</b>									
パテなどの特殊メイク材料に触れ、立体的なメイクの知識や基礎的な技術を身につける。									
<b>【学習内容】</b>									
ペイントによる特殊メイクに加え、特殊メイク材料を用いたビルドアップメイクの基本を学ぶ。									
<b>【使用教科書・教材・参考図書】</b>					<b>【授業時間外における学習・宿題・課題など】</b>				
メイク道具一式、筆記用具、特殊メイク用品など。									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (4/19)	【到達目標】 オリエンテーション 本実習の内容を理解する。				⑨ ( / )	【到達目標】			
② (4/26)	【到達目標】 ワックスパテを使った傷メイク 特殊メイク材料の種類と用途を理解する。				⑩ ( / )	【到達目標】			
③ (5/10)	【到達目標】 ペイントによる口裂けメイク(オンライン) 地肌と傷口の自然な境目の表現ができるようになる。				⑪ ( / )	【到達目標】			
④ (5/17)	【到達目標】 シリコンパテを使った傷メイク1 特殊メイク材料の種類と用途を理解する。				⑫ ( / )	【到達目標】			
⑤ (5/24)	【到達目標】 特殊造型 指の型取りを行い、石膏に置き換える(実習の進捗状況により、変更の可能性があります。)				⑬ ( / )	【到達目標】			
⑥ (5/31)	【到達目標】 シリコンパテを使った傷メイク2 シリコンパテとワイヤーなどのパーツを組み合わせ、よりリアルな傷の表現ができるようになる。				⑭ ( / )	【到達目標】			
⑦ (6/7)	【到達目標】 テーマを決めてセルフメイク 与えられたテーマに沿ってセルフメイクを行い、撮影して提出する。 自分でコンセプトを決め、デザインし、メイクを行うまでの流れを実践する。				⑮ ( / )	【定期試験】60			
⑧ ( / )	【到達目標】				<b>【成績評価の方法と基準】</b> ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
<b>【履修に当たっての心構え・留意点】</b>									
普段行うビューティメイクとは違う視点をもって興味を広げ、楽しさを忘れず授業に取り組む。									

## 講義シラバス

科目名	ピックアップヘアメイク	必修 選択の別	必修	開講 区分	3S	授業 形態	実習	総時間数	32 時間
学科	ヘアメイク科	コース				学年	2年生		
講師名	アトリエ/箱石・三谷	講師 プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビ等の撮影現場やファッションショー、舞台、ドラマ、ブライダル等のモデルやタレント、アナウンサーや一般の人に人々へのヘアメイクをはじめ、美容専門学校講師、更に世界4大コレクションである、NYコレクションにもJAPANチームとして参加する等、海外まで活躍の場を広げているアーティストが14名所属するヘアメイク事務所です。						

### 【授業を通じての到達目標】

様々なテーマに基づき、イメージ通りのヘアメイクをする事が出来るようになる

### 【学習内容】

テーマに基づきコンセプトシートをせ作成し、イメージ通りのヘアメイクができるようになる

### 【使用教科書・教材・参考図書】

ヘアメイク道具一式

### 【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】		【到達目標】
① (/)		⑨ (6/21)	テーマに基づきコンセプトシートを作成し、イメージ通りのヘアメイクが出来るようになる
② (/)	【到達目標】	⑩ (6/28)	テーマに基づきコンセプトシートを作成し、イメージ通りのヘアメイクが出来るようになる
③ (/)	【到達目標】	⑪ (7/5)	テーマに基づきコンセプトシートを作成し、イメージ通りのヘアメイクが出来るようになる
④ (/)	【到達目標】	⑫ (7/12)	テーマに基づきコンセプトシートを作成し、イメージ通りのヘアメイクが出来るようになる
⑤ (/)	【到達目標】 オンライン	⑬ (8/23)	テーマに基づきコンセプトシートを作成し、イメージ通りのヘアメイクが出来るようになる
⑥ (/)	【到達目標】	⑭ (8/30)	テーマに基づきコンセプトシートを作成し、イメージ通りのヘアメイクが出来るようになる
⑦ (/)	【到達目標】	⑮ (9/6)	【定期試験】60 自由なテーマでコンセプトを作成し、イメージ通りにヘアメイクを行う
⑧ (6/14)	【到達目標】 テーマに基づきコンセプトシートを作成し、イメージ通りのヘアメイクが出来るようになる	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
【履修に当たっての心構え・留意点】			
授業出席・遅刻の厳重管理と指導/忘れ物、授業態度の指導			